

#### 4・3 分解とリサイクル

**C1** 1) 生息する微生物の種類や密度, および各種の環境因子 (温度, 酸素の有無, 光の有無, 空気中か水中か, 水中であれば塩濃度や pH など) に依存する.

2) (a) 海洋中で生分解しやすい高分子: ヒドロキシ酪酸/ヒドロキシヘキサン酸共重合体など

(b) 土壌中で生分解しやすい高分子: (a) に加えてポリ ( $\epsilon$ -カプロラクトン) など

(c) コンポスト容器中で生分解しやすい高分子: (b) に加えてポリ乳酸など